

脳神経外科

部長 林 悟

診療体制

2025 年は林、西本（陽央）、西本（祥大）、鍵本、新野、三浦の 6 人体制で診療にあたった。

診療実績

入院患者数と脳卒中患者数：入院患者数は 619 例と前年とほぼ同数であった（図 1）。脳卒中に関しては、脳梗塞は脳神経内科と脳神経外科で担当し、脳出血とくも膜下出血の出血性脳卒中は全て脳外科が担当している。当科に入院した脳卒中患者数は 382 例であり、入院患者数の約 62%が脳卒中で例年と同じ傾向であった。2024 年と比較して脳出血、くも膜下出血が減少したが、脳梗塞はやや増加した（図 2）。2020 年より軽症頭部外傷は救急科が担当してくださっている。

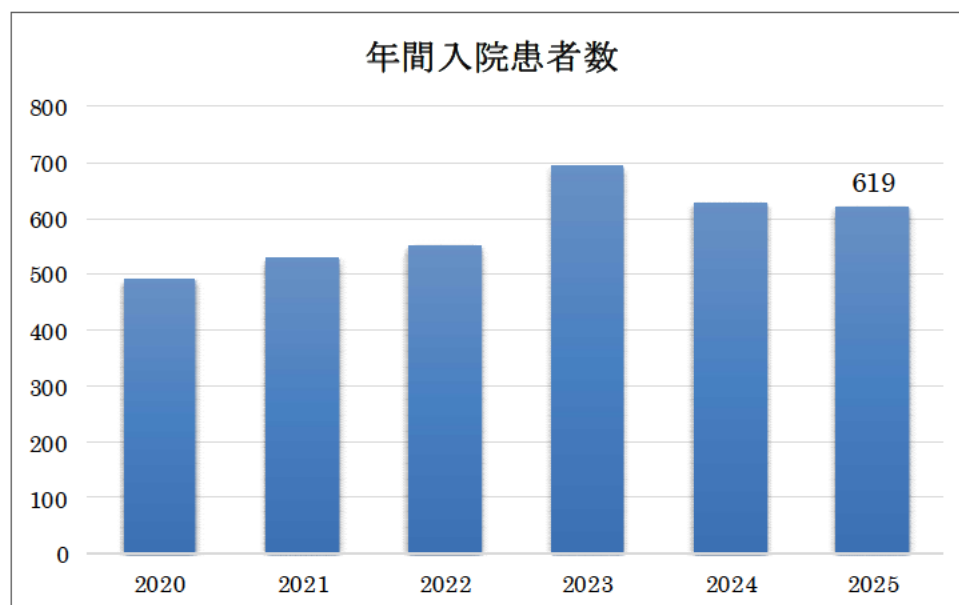


図 1 年間入院患者数

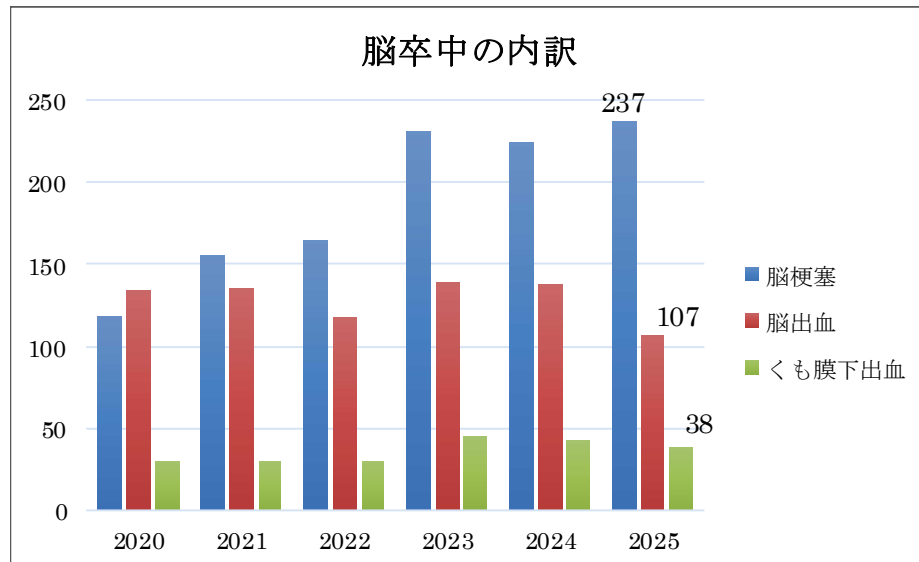


図 2 脳卒中の内訳

手術件数：2023 年と 2024 年はコロナ禍前を超える手術件数が続いたが、2025 年は 15%ほど減少した 269 例であった（図 3）。手術症例の内訳は例年通り、脳卒中と外傷がほとんどであり（表 1）、救急疾患が多い当科は、病院全体の救急の受け入れ状況が入院患者数や手術件数に影響していると予想される。2025 年は 6 月から 8 月に手術件数の落ち込みがあった。しかし、一次脳卒中センター・コア施設に 2025 年度も認定されたことは、一定の症例数を維持できた主な要因と思われる。

tPA 治療と血管内再開通療法：脳梗塞急性期治療である tPA 投与件数は、2024 年は過去最多で 88 例であったが 58 例に減少した。また、血管内再開通療法は 51 例であり、前年の 63 例と比較して減少した（図 4）。脳梗塞の症例数は前年とほぼ同数で、tPA や血管内再開通療法は適応があれば積極的に実施しており、適応になる症例自体が減少傾向にあるのかもしれない。今後も tPA 治療が必要な患者さんを迅速に紹介していただけるように、地域連携を進める必要があると感じている。

2020 年 8 月から医療用コミュニケーションアプリ“Join”を導入し、脳卒中の急性期治療に関わる複数のメンバーとリアルタイムに情報をやりとりできるようになった。画像も送ることができ、カテーテル検査室の準備の状況や治療の進捗状況などもわかり時間短縮に役立っている。

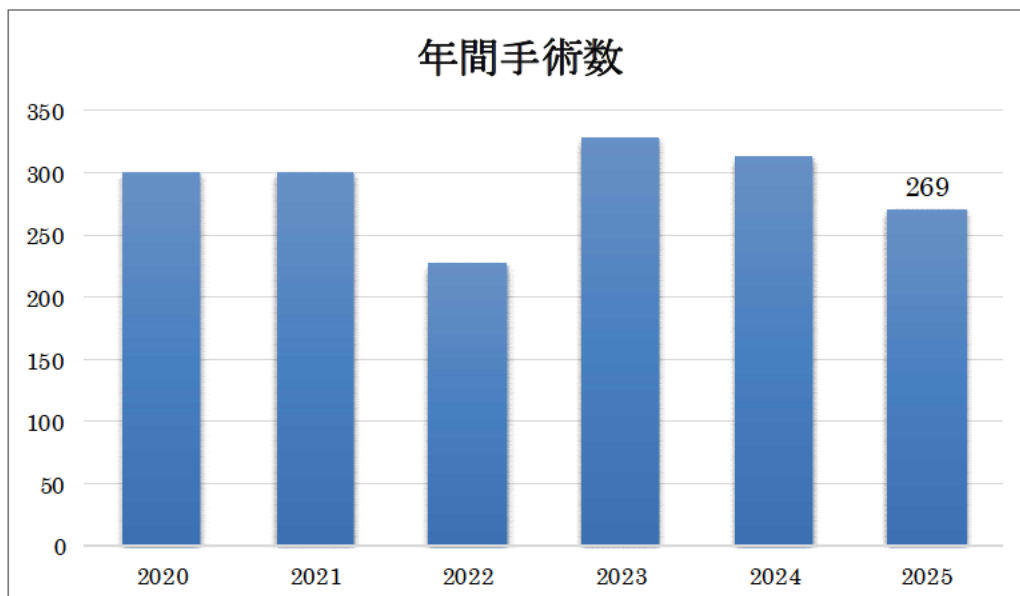


図3 年間手術数

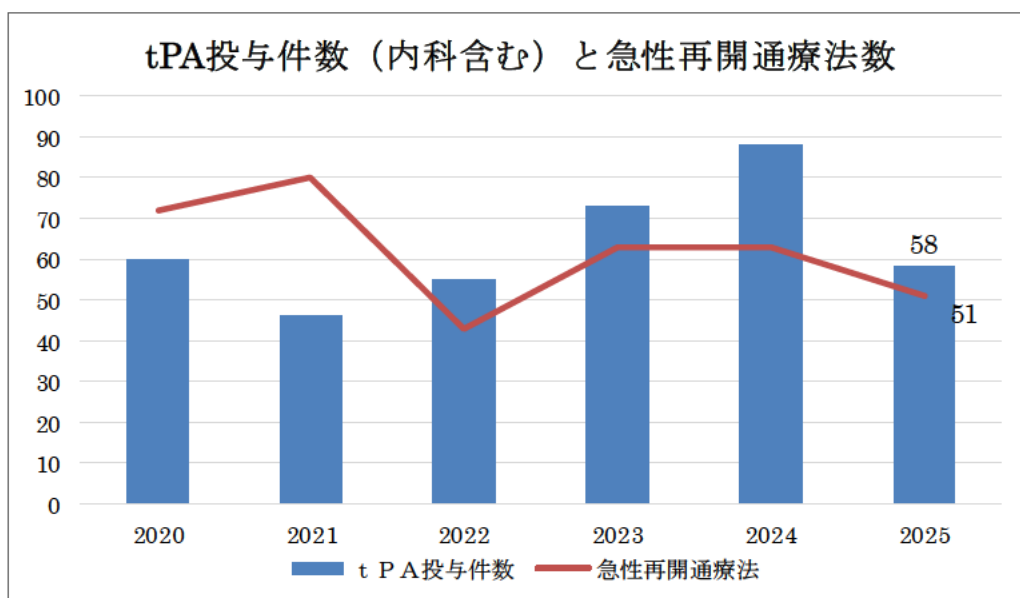


図4 t P A 投与と急性再開通療法

表 1 手術件数の内訳

2025 年 手術症例数

脳腫瘍：摘出術	4
脳腫瘍：生検術（開頭術）	0
脳腫瘍：生検術（定位手術）	0
脳腫瘍：経蝶形骨洞手術	0
脳血管障害：破裂動脈瘤	12
脳血管障害：未破裂動脈瘤	7
脳血管障害：脳動静脈奇形	2
脳血管障害：頸動脈内膜剥離術	13
脳血管障害：高血圧性脳内出血（開頭血腫除去術）	6
脳血管障害：高血圧性脳内出血（内視鏡下血腫除去）	14
脳血管障害：その他	26
外傷：急性硬膜外血腫	1
外傷：急性硬膜下血腫	19
外傷：慢性硬膜下血腫	32
外傷：その他	4
水頭症：脳室シャント術	22
水頭症：内視鏡手術	0
血管内手術：動脈瘤塞栓術（破裂動脈瘤）	18
血管内手術：動脈瘤塞栓術（未破裂動脈瘤）	7
血管内手術：閉塞性脳血管障害の総数	59
血管内手術：（上記のうちステント使用例）	8
血管内手術：その他	9
その他	14
合計	269

治療設備ほか

ハード面においては、ICG（インドシアニングリーン）蛍光血管造影を使用した顕微鏡手術、ナビゲーション、MEPなどのモニタリングを適宜使用して、より安全な手術を心がけている。神経内視鏡による低侵襲の血腫除去術も行なっており、最近ではFlow DiverterやW-EBなどの新しい血管内治療も行なっている。

一次脳卒中センター・コア施設に2025年も認定された。医師の働き方改革も考えながら、常に救急患者を受けられる体制を継続したい。脳神経外傷学会の認定研修施設にもなっており、特に脳卒中と頭部外傷の診療の質を高めつつ、高知県の次世代の脳外科医を育成したい。

学術発表・講演会等

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
第Ⅹa因子阻害剤服用下の頭蓋内出血に対するアンデキサネットアルファの早期投与を目指した院内体制の構築	林 悟 三浦 格、新野 健、鍵本 奈緒、西本 祥大、西本 陽央	第30回 日本脳神経外科救急学会	2月6日 ～7日 東京
STA-MCA バイパス術後の症候性外頸動脈狭窄に対し、ステント留置術を行った一例	鍵本 奈緒 三浦 格、新野 健、西本 祥大、西本 陽央	第28回日本臨床脳神経外科学会	7月19日 ～20日 高知
脳出血にならないために	林 悟	脳卒中市民公開講座	10月25日 高知
外傷性硬膜動静脈瘻と外傷性中硬膜動脈瘤の合併に対し血管内治療を行った1例	西本 祥大 三浦 格、新野 健、鍵本 奈緒、西本 陽央、林 悟	JSNET2025	11月12日 ～15日 大阪
重度の脳室炎を伴う脳膿瘍に対して神経内視鏡下脳室洗浄術を施行した一例	林 悟 三浦 格、新野 健、鍵本 奈緒、西本 祥大、西本 陽央	第32回日本神経内視鏡学会	11月13日 ～14日 埼玉
MRA 元画像が診断に有用であった内頸動脈内血栓の一例	三浦 格 新野 健、鍵本 奈緒、西本 祥大、西本 陽央、林 悟	第100回（一社）日本脳神経外科学会 中国四国支部学術集会	12月6日 香川